

みどりの杜病院入院対象となる患者様

がんと診断された方で、患者様及びご家族がホスピスケアの主旨を理解されていることが必要です。(告知は必ずしも必要ではありません)在宅療養が一時的に難しくなった方や疼痛の緩和治療を考えている方、また、在宅でケアしているご家族の精神的疲労の軽減(家族のレスパイト目的)としても利用できます。

※見学(無料)も受付しております。まずお電話にてご予約をお願いいたします。

※面談の際は面談料を頂いております。



入院までの流れ

①相談窓口へのお電話

まずは (0943-23-1700) にお電話ください。
相談員が対応いたします。



②面談・診察の予約

相談内容を確認し、
面談・診察の予約を承ります。

③相談員面談後、医師診察

紹介病院からの紹介状を持参して頂き相談員の面談・医師の診察を行います。



④入院判定会議

入院の可否について検討し、
ご連絡いたします。

⑤入院

入院日程調整後、
入院の運びとなります。



みどりの杜病院広報誌

風MIDORI

～かざみどり～



R.2

6

vol.27



おいしい・簡単 おすすめレシピ♪ 筍の土佐煮



材 料

- ・筍……………300g～400g
- ・A だし汁……………300ml
- ・B 酒……………大さじ1杯
- ・みりん……………大さじ1杯
- ・砂糖……………大さじ1杯
- ・醤油……………大さじ2杯
- ・C 鰹節……………6g (小パック2つ分)

作り方

- 1 Aのだし汁 300ml に Bの調味料を全部加え、筍を入れ弱火で水分がなくなるまで煮込みます。
- 2 Cの鰹節をフライパンで乾煎りし、煮込んだ筍に混ぜ合わせます。筍の土佐煮の出来上がりです。



鰹節の旨みをきかせた筍の土佐煮。しみじみおいしい春の味わいです。

編集後記

新型コロナウイルスの感染拡大で生活が変わり、今年は桜を愛でることもできず、さまざまなイベントの中止や制限ある生活を強いられる日々。今年はいつもとは違う時間、記念日を過ごされているのではないのでしょうか。世には多彩な記念日があふれていますが、みどりの杜病院も今年の5月で「10年目」に突入した大切な記念年です。皆様のおかげで広報誌もやっとvol.27となります。まずはvol.100の発行を目指して! さらに気を引き締め作り上げていきたいと思いますので、今後ともご愛読をよろしくお願い申し上げます。T.K

病院理念 私たちは、あなたと家族が、
今という大切なときを自分らしく生きることに寄り添います。

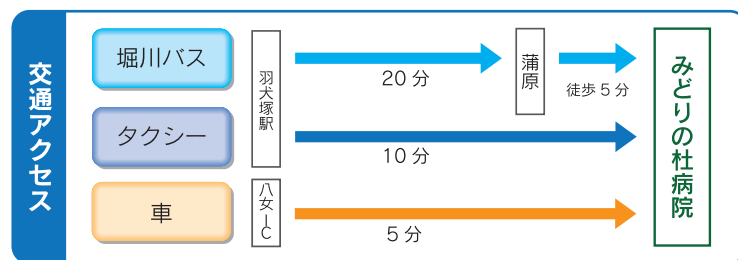
行動指針

患者や家族との関わりを、
その出会いから大切にします。

患者や家族の
生活空間に配慮します。

緩和ケアが普及し
発展することを目指します。

地域の方々が安心して過ごせる
社会をつくります。



ホームページ、フェイスブックを検索!

みどりの杜病院



ホームページ <http://www.yame-midori.jp>

フェイスブック <http://www.facebook.com/midorinomori.yame>



公立八女総合病院企業団

みどりの杜病院
MIDORI NO MORI
PALLIATIVE CARE & HOSPICE

〒834-0051 福岡県八女市立野 362 番地 1

TEL 0943-23-0002 FAX 0943-23-0012

相談専用ダイヤル 0943-23-1700

スタッフ紹介

栄養科 矢田 千鶴子



緩和ケアにおける食事は、“食べる”ということは基本的欲求のひとつで“栄養を摂る”ということ以外に『希望』や『楽しみ』となります。緩和ケア病院での栄養士の役割は患者さんへの食事支援であり、患者さんへ季節感を取り入れた食事の提供と供に『食の楽しみ』も提供していきたいと思っています。日々の食事や病院主催のイベントでは季節ごとに旬の食材を使用し、患者さんに安心・安全に美味しく、食事を喜んでいただけるように心がけています。スタッフの皆さんと連携し情報を共有し、食を通して患者さんに関わらせていただければと思っています。患者さんやご家族の食事に対する気持ちに寄り添い、食べることの喜びが希望となるように努めていきたいと思っています。

イベント紹介

お花見会 2020.4/3

中庭の桜の花が満開に咲き誇る中、お花見会を開催しました。いつもはボランティアスタッフで賑わうイベントですが、今回は主治医と患者さんの合唱や、医師のウクレレ演奏、看護師によるエイサー、サックス演奏など、職員で会場を盛り上げました。いつものデザートビュッフェはできませんでしたが、季節のデザートを食べながら、久しぶりのイベントを患者さんたちも楽しめたようです。



みどりの杜病院の庭園造り

園芸ボランティア 吉田 和三
(NPO法人：日本園芸福祉普及協会認定 初級園芸福祉士)



病院理念の「私たちは、あなたと家族が、今という大切なときを自分らしく生きることに寄り添います」、このことを念頭に、庭園造りをしています。例えば病室内に、花壇から摘んできた花を飾り、天気の良い日には家族と共に散歩をすることにより、植物が持つ「フィトンチッド」の恩恵を受けることができます。「フィトンチッド」とは、植物、特に樹木などが発散する化学物質で、殺菌力を持つ揮発性の物質のことです。森林浴は、これに接して健康を維持し、癒しや安らぎを与える効果があると言われています。みどりの杜病院が開院して約10年。植物、特に樹木は成長するのに時間がかかります。樹木が根を張る環境(土の状態)も大事です。その為には少しずつ変えていかなければなりません。園芸ボランティアの力が必要です。植物に接することは、自分自身の癒しにもなるし、土に触れる事で微生物と共生でき「免疫力」も高まります。毎月第2土曜日に、園芸学習会とボランティア作業をしています。多くの植物好きな方の参加をお待ちしています。

在宅医療推進室より

令和元年6月から非常勤の精神科医師も加わり、がん患者さんだけではなく認知症、呼吸器疾患、循環器疾患など幅広く対応できるようになりました。住み慣れた場所で、ご家族とともに、自分らしく生活できるようにお手伝いさせていただきます。訪問診療をご希望される方はご連絡ください。

在宅医療推進室 TEL0943-23-1700
(平日9時～16時30分まで)



移動スーパー

昨年から移動スーパーが毎週火曜日に来てくれるようになりました。患者さんたちは、週一回の買い物が楽しみのようです。

